

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

2018 年度（前期）指定公募
「在宅医療推進のための学会等への共催」完了報告書

「北海道地域医療研究会平成 30 年度総会第 24 回定期研究会」

学会名：北海道地域医療研究会平成 30 年度総会第 24 回定期研究会

申請者：池田 千鶴

提出年月日：平成 30 年 12 月 4 日

会議録

会議名：北海道地域医療研究会平成30年度総会第24回定期研究会

開催日時：平成30年10月20日（土）

午前9時30分～午前10時30分

参加者：氏名(20名)

運営委員長	池田 千鶴	医療法人社団三意会	理事長
運営副委員長	一木 崇宏	ホサナファミリークリニック	院長
運営副委員長	山川 京子	日本赤十字北海道看護大学	基礎看護学 教授
運営委員	齋藤 有	国民健康保険由仁町立病院	院長
	佐々木 政人	医療法人前田クリニック	(医療ソーシャルワーカー)
	中川 貴史	栄町ファミリークリニック	院長
	行木 紘一	医療法人社団信診連	理事長
	八田 政浩	元 医療法人財団夕張希望の杜	理事長
	松野 公子		看護師
	今川 洋子	石狩振興局保健環境部千歳地域保健室健康推進課	課長
監事	伊藤 廣	池協会計事務所	執行役員
	後藤 義朗	医療法人札幌清田病院	リハビリテーション科部長
事務局	園田 徳義	山野 友梨香	渡邊 朋代、金正 修子

講師 川村 敏明氏、佐藤 智哉氏、深瀬 和文氏、渡邊 譲氏

○会議内容

- ・当日の進行スケジュール及び役割分担の確認
- ・講師及び発表内容をスライド確認
- ・シンポジウム進行打ち合わせ等

北海道地域医療研究会平成 30 年度総会第 24 回定期研究会（総評）

テーマ 北海道地域医療研究会 平成 30 年度総会・第 24 回定期研究会

つながろう北の保健・医療・介護・福祉

『障がいと共に地域で暮らす』を支える多職種連携～

【開催日時】平成 30 年 10 月 20 日（土）11:00～17:20

【開催場所】札幌医療リハビリ専門学校 9 階大講堂

〒060-0806 北海道札幌市北区北 6 条西 1 丁目 3-1

Tel 011-716-0555（代）fax 011-716-4410

【参加数】70 名

【大会名】北海道地域医療研究会 第 24 回定期研究会

【主催】北海道地域医療研究会

【後援】北海道・公益社団法人北海道地域医療振興財団

【テーマ】つながろう北の保健・医療・介護・福祉

『障がいと共に地域で暮らす』を支える多職種連携～

【プログラム】

11:00～12:00 ブラッシュアップセミナー

講師：浦河ひがし町診療所 川村 敏明 氏

13:10～13:40 シンポジウム講演

① 講師：社会福祉法人 静内ペテカリ 佐藤 和哉 氏

② 講師：深瀬 和文 氏（ALS 患者）

③ 講師：株式会社ライズリング 渡邊 譲 氏

14:30～15:20 シンポジウム（50 分）

※シンポジスト演者及び座長によるシンポジウム

15:30～17:10 ポスターセッション

17:10～17:20 まとめ・閉会

【波及効果】

今年度は、つながろう北の保健・医療・介護・福祉『障がいと共に地域で暮らす』を支える多職種連携～をテーマとして、障がい者の人々の立場に立ち返り、障がいを持ちながら地域で暮らすために、何が必要で、何が足りなくて、何が有効であるかということについて当事者及び多職種の医療関係者の方々を講師にお招きしご講演を賜りました。

ブラッシュアップセミナーでは、浦河ひがし町診療所院長川村 敏明氏が長年にわたり精神科医として、精神障害をかかえた当事者との地域活動拠点「べてるの家」と連携した活動内容を当事者の立場から医療従事者にどのような心掛けが必要なのかを具体的にお話し頂きました。

シンポジウムでは、社会福祉法人静内ペテカリの佐藤和哉氏、日本 ALS 協会理事、北海道難病連

理事の深瀬和文氏、株式会社ライズリング渡邊譲氏にそれぞれご講演いただき、当事者の立場からの意見を交え、ブラッシュアップセミナーから始まり、シンポジウムとつながるケアの哲学は、人には生きて幸せになる権利があるということをすべてのケアに携わる人が確信し、その人らしさを支えるためにそれぞれの職種がプロフェッショナルとして行い、多職種で連携・協働することですき間を埋めていく、そしてその目的、過程、達成を共有する中でケアを提供する側も幸せになれるのだ、ということを実感した有意義な研究会となりました。

また、ポスターセッションでは、7題の北海道内各地で取り組まれている活動の発表があり、切れ目や、すき間を埋めるため具体的に何をしたらどのような効果があるのを発表して頂き、確認する事ができました。

【財団助成の旨】 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成による